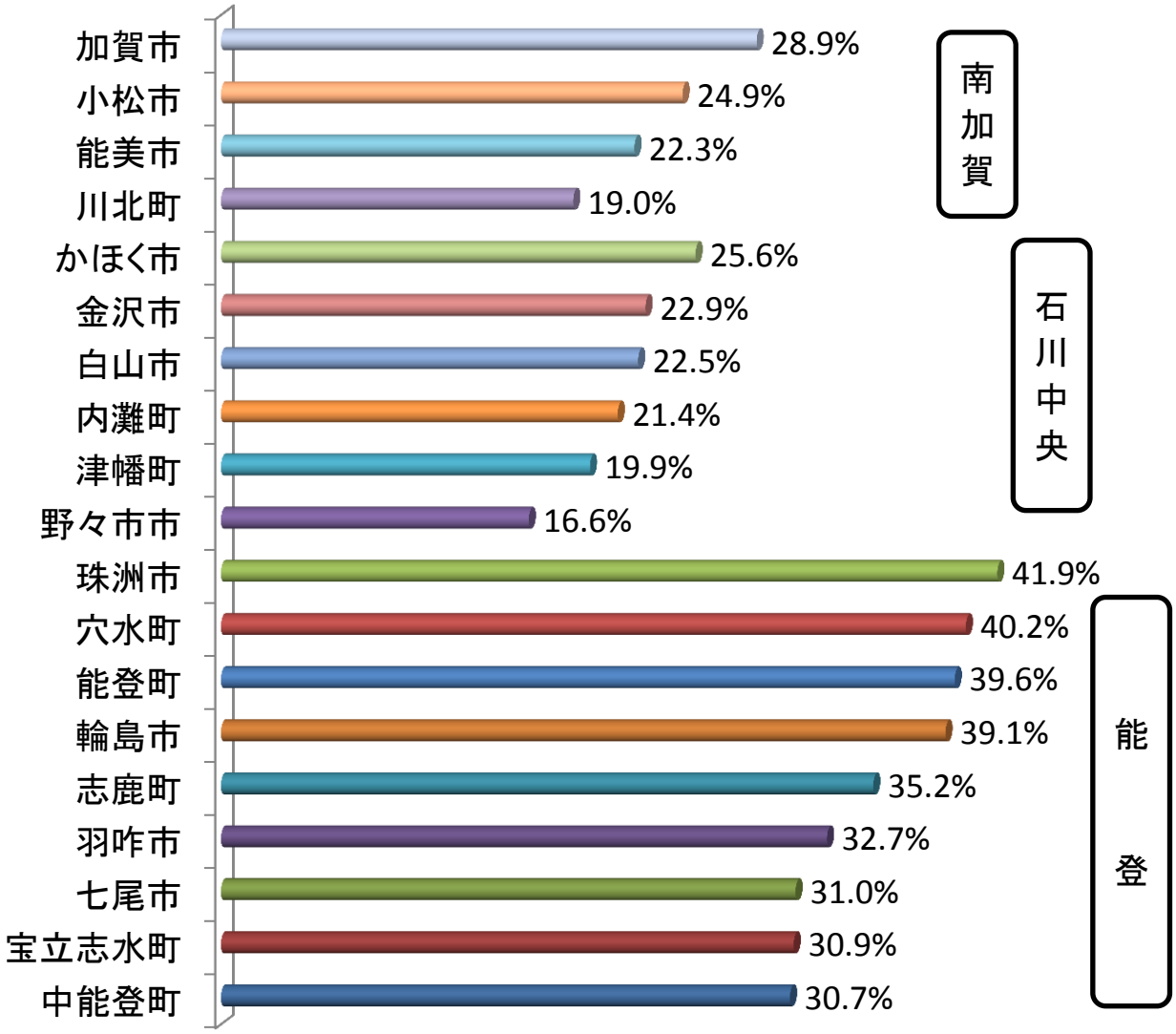
むろや 室谷ひろゆき 県議会報告

県　庁：金沢市鞍月1－1 TEL 076-225-1027㈹
住　所：加賀市山代温泉14の67 TEL 0761-77-7839
FAX 0761-76-9390

H26年6月号

石川県の高齢化率は、　25.2%　(H25)

但し、各市町において大きな差があります！
能登の全ての市町と、加賀市が県平均を上まわっています！



特に深刻な問題　⇒　１人暮らしの高齢者の急激な増加！

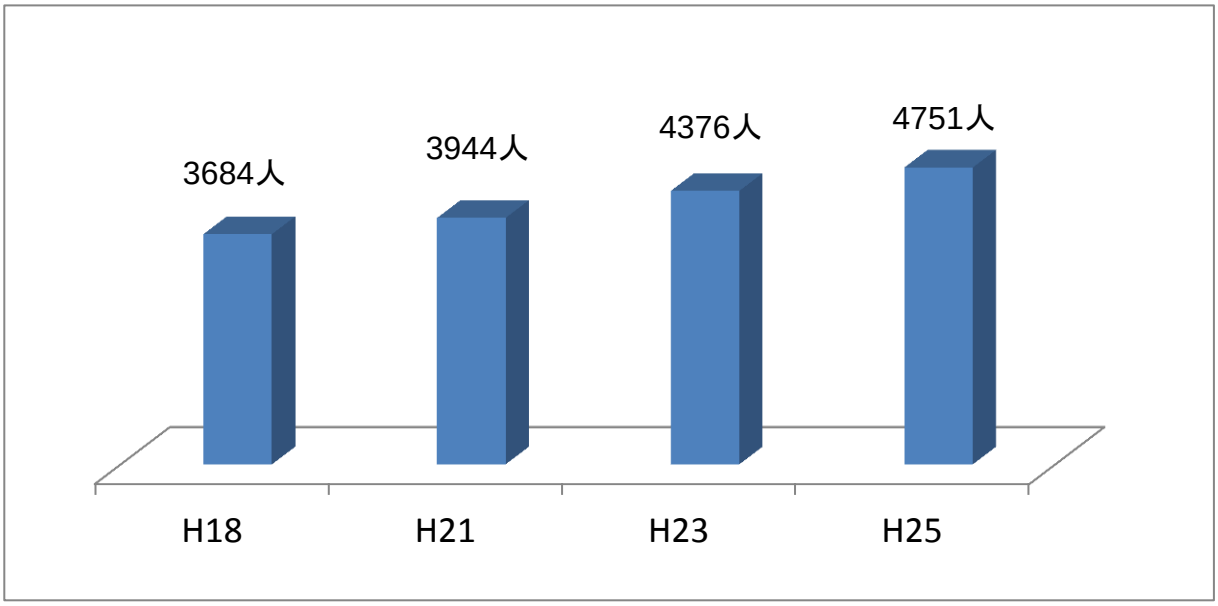
現在、高齢化率の高い市や町では：

これまで、こども達が他市へ雇用を求めて移り住んでいくことが多かった結果、近隣に頼れるこどもがいなくなり、自宅に高齢者だけで暮らしている方が毎年増加し続けております。そして、この、1人暮らしの高齢者の中には、生活に大きな支障をきたす方が増えています

まち全体で、超高齢社会に対応していかなければなりません。

＜例＞　**加賀市の状況**

加賀市の1人暮らしの高齢者の推移（施設入居者は除く）



超高齢化が進む中：課題を解決するために！

（1）　人口の流出を食い止めよう

（若い人達が転出していけば、ますますまちは高齢化）

ア）　地元に働ける職場づくりを

（頑張る地元企業や商店へ支援・企業誘致・非正規雇用者の処遇改善などを進め、若い人の定着を図る。）

イ）　子育て世帯支援の強化を進める。

エ）　福祉・医療の充実など、暮らしやすいまちづくりを。

（2） 1人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯の見守り強化
（高齢者見守りネットワークの充実）

（3） 安価な循環型バスや宅配サービスなどを充実

（車の運転が危なくなってきた高齢者が増えている現在→日々の買い物や通院などに対して、車の運転をやめても暮らしていけるよう高齢者の不便解消を！）

（4） 高齢者の活躍・活動の場づくり

（自宅暮らしの高齢者が、気軽に集える場を充実し、「閉じこもり」を防止）

（5） 健康づくりと介護予防

（石川県では、がん・心筋梗塞・脳梗塞などの「生活習慣病」が死亡要因の約6割を占めています。又、介護を要する高齢者や認知症高齢者が増えています。

このような状況をふまえ、「健康増進対策」「生活習慣病予防対策」「介護予防対策」の一体的推進を行う必要があります。又、今後ますます、介護に携われる人材が必要となってきます。介護サービスを支える人材の育成と介護に携わる方々の待遇改善を進めていかなければなりません。）

（6） 公共施設や道路（特に歩道）のバリアフリー化

（高齢者が住み慣れた地域においていつまでも暮らしていけるよう整備していくべきです。）

では、県の･･･平成26年度の
施策はどうなっているのでしょう？

地域の支え合い策として、以下のような施策を行います。

1　買物支援や生活支援サービスの全県的な提供体制を構築するほか、支え合い人材の育成を支援

2　民生委員活動支援事業

3　地域見守りネットワーク推進事業

一人暮らしの高齢者の孤立化や虐待を防ぐため、新聞･電気･ガスなど一般家庭に直接関わりある民間事業者の協力を得て、その事業の中で「ゆるやかな見守り」を行い、普段と様子が異なるといった情報が市町に提供される「地域見守りネットワーク」が各地において機能するよう支援を行う。

4　『おたっしゃですか』訪問事業

孤立化の可能性のある高齢者を適切に把握、支援するために整備した「保健･医療･福祉情報統合システム」の活用について県内全地域での定着を図る。

5　傾聴ボランティア養成事業

不安を抱えるひとり暮らし高齢者等に向き合い、会話をする中で安心感をもたらすことができる専門的な技能を持つボランティアを養成する。又、その方々を高齢者宅へ派遣し、地域での孤立化の未然防止を図る。

など

＜　県政に対するご意見をおきかせください！＞

ホームページ･･･インターネットで室谷ひろゆきで検索すれば御覧になれます。

（討議資料）